

「第7回栄町つるし雛まつり」 (船引まちづくり協議会(田村市))

事業概要

つるし雛の展示により、駅前商店街に賑わいを取り戻し、更には買い物をしてもらうことで商業機能の向上を図る。また、つるし雛を作成するワークショップにより、地域コミュニティの確立、高齢者の地域や社会への繋がりを持たせる支援を図る。

事業実施期間 (実施日)

- ① つるし雛展示会：平成30年2月24日～平成30年3月10日
- ② つるし雛作成ワークショップ：平成29年5月1日～平成30年2月23日(月2回)

事業実施内容 と効果

① つるし雛展示会(栄町つるし雛まつり)

駅前商店街の各店舗内につるし飾りを展示し、来訪者に商店街を回遊していただき、商店街の魅力や田村市の情報を発信し、地域の活性化を図りました。また、市外の来訪者との交流により、田村市が安全である状況を発信し、負のイメージが固定してしまわぬよう風評を払拭する一助となりました。期間中の来場者数は約1,500人でした。

② つるし雛作成ワークショップ

展示会のためのつるし雛作成ワークショップを通じて、地域住民が定期的に交流することにより、地域コミュニティが確立しました。また、高齢者を参加させることで、地域や社会に繋がりを持たせ、高齢化社会に対応したまちづくりに寄与しました。

その他ひと言

もっと多くの皆様に田村市のつるし雛を見ていただきたいと思います。
今年度は平成31年3月2日～16日に開催する予定です。

事業実施の様子



つるし雛展示会(栄町つるし雛まつり)メイン会場の様子



楽しそうにつるし雛作成ワークショップに参加する地域住民